

(議事1)

2025年への具体的対応方針について

② 民間医療機関の具体的対応方針

民間医療機関2025年への対応方針調査結果(西部圏域)

1. 病床について

①[病床数比較]

医療機関名	病床数(床)																		
	合計			高度急性期			急性期			回復期			慢性期			休棟中	休棟	廃止	介護保険施設等へ移行
	現在	2025年	増減	現在	2025年	増減	現在	2025年	増減	現在	2025年	増減	現在	2025年	増減	現在	2025年		
1 みよしクリニック	8	8	0			0	8	8	0			0			0				
2 原病院	51	51	0			0			0	21	21	0	30	30	0				
3 宮原レディースクリニック	15	15	0			0	15	15	0			0			0				
4 聖陵岩里病院	55	55	0			0	55	55	0			0			0				
5 渡辺医院	4	0	▲ 4			0			0			0			0	4		4	
6 岩尾病院	48	48	0			0	48	48	0			0			0				
7 秋吉病院	36	36	0			0	36	5	▲ 31		26	26		5	5				
8 一ノ宮脳神経外科病院	80	80	0			0	54	54	0	26	26	0			0				
9 隈診療所	4	0	▲ 4			0			0			0			0	4		4	
10 日田市立上津江診療所	18	0	▲ 18			0			0			0			0	18		18	
11 日田リハビリテーション病院	41	41	0			0			0	41	41	0			0				
12 中川泌尿器科	19	19	0			0	19	19	0			0			0				
13 堀田クリニック	1	0	▲ 1			0	1		▲ 1			0			0				1
14 日田中央病院	82	82	0			0	82	82	0			0			0				
15 新関内科医院	12	12	0			0	12	12	0			0			0				
16 城谷病院	32	32	0			0			0			0	32	32	0				
17 機能整形外科医院	19	19	0			0			0			0			0	19	19		
18 若宮病院	40	40	0			0			0	40	40	0			0				
19 石井産婦人科	19	19	0			0	19	19	0			0			0				
20 岩尾整形外科病院	60	60	0			0			0	60	60	0			0				
21 聖陵花月クリニック	11	11	0			0			0			0			0	11	11		
22 上野眼科医院	11	0	▲ 11			0	11		▲ 11			0			0				11
23 大河原病院	34	34	0			0			0			0	34	34	0				
24 友光会 友成医院	19	19	0			0	19	19	0			0			0				
25 高田病院	58	70	12			0			0	38	52	14	18	18	0	2			
26 小中病院	39	39	0			0			0	39	39	0			0				
27 長内科小児科胃腸科医院	19	19	0			0			0			0		19	19				
28 矢原医院	19	0	▲ 19			0			0			0			0	19			19
29 友成医院	19	0	▲ 19			0	19		▲ 19			0			0				19
【公立・公的医療機関】(※R3病床機能報告より抜粋)																			
済生会日田病院	199	199	0	8	8	0	112	112	0	65	65	0	14	14	0				
【未報告医療機関】(※R3病床機能報告より抜粋)																			
3医療機関	107	107	0	0	0	0	19	19	0	68	68	0	20	20	0	0	0	0	0
合計	1,179	1,115	▲ 64	8	8	0	529	467	▲ 62	398	438	40	148	172	24	96	30	76	0

[参考]医療構想(西部)の2025年必要病床数

	病床数(床)															
	合計			高度急性期			急性期			回復期			慢性期			
	2025年 予定	2025年 必要数	過不足	2025年 予定	2025年 必要数	過不足	2025年 予定	2025年 必要数	過不足	2025年 予定	2025年 必要数	過不足	2025年 予定	2025年 必要数	過不足	
2025年必要病床数との比較	1,115	810	305	8	55	▲ 47	467	245	222	438	369	69	172	141	31	

1. 病床について

②[平均在院日数・病床稼働率]

医療機関名	現 在							
	高度急性期		急性期		回復期		慢性期	
	平均在院 日数(日)	病床 稼働率(%)	平均在院 日数(日)	病床 稼働率(%)	平均在院 日数(日)	病床 稼働率(%)	平均在院 日数(日)	病床 稼働率(%)
2 原病院					44.7	63.0		
4 聖陵岩里病院			18.4	91.0				
5 渡辺医院			0.0	0.0				
6 岩尾病院			20.0	85.0				
7 秋吉病院			27.0	55.0				
8 一ノ宮脳神経外科病院			16.6	92.3	61.0	85.4		
10 日田市立上津江診療所			0.0	0.0				
12 中川泌尿器科			5.3	0.3				
13 堀田クリニック			0.1	6.0				
14 日田中央病院			11.6	86.3				
15 新関内科医院			24.0	53.0				
16 城谷病院							224.3	65.2
18 若宮病院					30.4	97.0		
19 石井産婦人科								
20 岩尾整形外科病院					39.3	85.0		
23 大河原病院							303.8	97.9
24 友光会 友成医院			1.4	0.0				
25 高田病院					49.0	91.0	218.0	96.0
26 小中病院					23.0	70.0		
27 長内科小児科胃腸科医院					0.0	0.0		

1. 病床について

③[2025年に向けた病床活用の見直し]

	医療機関名	現状維持	変更等	内 容
1	みよしクリニック	●		現状どおり
2	原病院	●		現在、慢性期病床は30床、内訳は医療病床12床、介護病棟18床。 介護病床は廃止、医療病床を30床にする。
3	宮原レディースクリニック	●		現状どおり
4	聖陵岩里病院	●		今後も救急医療を中心に医療を提供し、消化器疾患の患者様に対し質の高い医療を提供していく。また救急医療を終えた患者様や施設や在宅医療を受けている患者様を受け入れる為に 地域包括ケア病床を増やした。 (同法人内での転換。R4年11月)
5	渡辺医院		●	現在休床中。 今後は廃床を予定。
6	岩尾病院	●		今後も消化器疾患を中心に高度な医療を提供していく とともに、糖尿病、肝臓疾患、呼吸器疾患、循環器疾患など内科全般について幅広く地域のニーズに対応していく所存です。
7	秋吉病院		●	急性期から回復期、慢性期を一体的に提供し 、高齢者等の自立・在宅復帰に向けた診療、リハビリテーションの充実を図る。
8	一ノ宮脳神経外科病院	●		地域包括病床の検討
9	限診療所		●	在宅医療に特化 しており、入院はありません
10	日田市立上津江診療所		●	診療所設立当初から入院患者の受け入れを行っていない。また、 今後も入院患者の受け入れは行わない。 再来年度以降に 診療所移転の計画 がある。
11	日田リハビリテーション病院	●		現状どおり
12	中川泌尿器科	●		現状どおり
13	堀田クリニック		●	令和5年3月1日に 病床を廃止
14	日田中央病院	●		今後も救急を受け入れに注力し、 急性期を中心に医療を提供 します。また、 地域包括ケア病床を活用 して患者さんの在宅復帰のための医療を提供します。
15	新聞内科医院	●		内科の有床診療所としてかかりつけ患者の内科疾患を中心に診療している。 消化管癌や肝胆腫瘍に対する精密検査や治療に強みがあり継続していく。 癌や心不全終末期の患者に対する看取りを継続していく。リハビリテーション医との連携を進め、在宅療養への移行がスムーズになる。地域の基幹病院で急性期治療を終えたものの医療の介入が必要で、在宅療養への移行を担う医療機関として地域に欠かせない医療機関となる。
16	城谷病院	●		療養型病床として、慢性期の治療を継続 する。しかし、日田市の人口はH17年ごろより、減少している。そのため、在宅医療や介護施設への機能分化も考えていかねばならず、そのような、自圏域の将来の人口減少を見据えて、 いずれは病床の一部を減らす予定 である。
17	功能整形外科医院	●		不明
18	若宮病院	●		病床がほぼ満床稼働で救急患者をお断りせざるを得ない状況から、 増床の可能性を模索 している。現在地域包括ケア病床だが、ほぼ手術患者と施設等からの緊急入院のため、 一般病棟への変更を検討 中
19	石井産婦人科	●		1) 現在のまま産婦人科医として診療 2) 後継者問題があり、現在考慮中
20	岩尾整形外科病院	●		今後も急性期の整形外科病院として専門的な高度な医療を提供 していくとともに、患者の高齢化に伴い、リハビリテーション機能の充実を図り、内科的疾患の患者にも対応できるよう 地域包括ケア病床の割合の増加を計画 している。
21	聖陵花月クリニック	●		病床再開の予定はない。 引き続き地域に密着した医療を提供していく。
22	上野眼科医院		●	有床診を 無床診にするか、現在検討 中
23	大河原病院	●		今後も慢性期医療を継続 していく予定である。
24	友光会 友成医院	●		透析患者の高齢化に伴い、病床数が必要と思われる。また、産婦人科に関しても全体数は減少しておりますが、 今のところは現状維持 将来の医療需要を見据えると 一部病床廃止も視野に入れて おります。
25	高田病院	●		2023年6月に医療法人荃和会より診療所事業を事業譲渡する予定。 移転新築に合わせて病床移転を行い、 回復期52床、慢性期18床、計70床 となる予定。 回復期病床増床 に伴い、地域の医療機関からの入院受入をスムーズに行えるようにする。また急性期治療のため、他の圏域に行った患者様の早期受入を行い人口流動を防止する。リハビリテーションの強化を行い、早期在宅復帰を目指す。
26	小中病院	●		現状どおり
27	長内科小児科胃腸科医院		●	人員が揃えば 慢性期で活用 予定
28	矢原医院		●	廃止 予定
29	友成医院		●	他法人との合併で、クリニックとして活動 する予定です。

2. 医療機能について

医療機関名	診療科目数	診療科目	現在										
			5疾病					5事業					その他
			がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	小児	周産期	救急	災害	へき地	
1	みよしクリニック	1 産婦人科						●	●				救急は産婦人科領域、婦人科全般、漢方
2	原病院	胃腸科、循環器科、外科				●							
3	宮原レディースクリニック	1 産婦人科						●					
4	聖陵岩里病院		●		●				●				在宅医療
5	渡辺医院	1 内科									●		
6	岩尾病院	6 内科、糖尿病内科、消化器(内視鏡)内科、肝臓内科、呼吸器内科、循環器内科				●							内視鏡検査
7	秋吉病院	5 外科、内科、胃腸科、循環器科、リハビリテーション科	●						●				在宅医療、リハビリテーション、協会けんぽ等健康診断
8	一ノ宮脳神経外科病院	5 脳神経外科 外科 麻酔科 放射線診断科 リハビリテーション科		●					●				
9	隈診療所	2 内科、循環器科	●	●	●	●	●						在宅医療、認知症訪問診療
10	日田市立上津江診療所	2 内科、外科									●		
12	中川泌尿器科	1 泌尿器科	●										泌尿器科全般 血液透析
13	堀田クリニック	4 外科、内科、胃腸科、肛門科											
14	日田中央病院	12 内科、呼吸器科、胃腸科、消化器科、循環器科、外科、整形外科、小児外科、乳腺外科、血管外科、肛門科、リハビリテーション科	●			●			●				
15	新関内科医院	1 内科	●	●	●								在宅医療
16	城谷病院	5 消化器内科、循環器内科、糖尿病内科、肛門外科、外科	●	●	●								
17	功能整形外科医院	1 整形外科											
18	若宮病院	6 整形外科、内科、外科、リハビリテーション科、形成外科、循環器内科				●						●	在宅医療、リハビリテーション
19	石井産婦人科	1 産婦人科						●					
20	岩尾整形外科病院	4 整形外科、リハビリテーション科、リウマチ科、内科、麻酔科				●			●				リハビリテーション
21	聖陵花月クリニック	4 内科、循環器科、消化器科、呼吸器科				●							
22	上野眼科医院	1 眼科											外来、手術
23	大河原病院	4 外科・内科・循環器科・胃腸科				●							在宅医療
24	友光会 友成医院	4 産婦人科、内科、麻酔科、脳神経外科		●	●	●	●						在宅医療
25	高田病院	3 内科・整形外科・リハビリテーション科		●	●								在宅医療
26	小中病院	6 内科、外科、胃腸内科、整形外科、小児科、リハビリテーション科	●		●								在宅医療
27	長内科小児科胃腸科医院	3 内科・小児科・胃腸科					●						
29	友成医院	6 内科、外科、皮膚科、小児科、胃腸科、肛門科											
医療機能合計			8	2	5	14	1	2	4	6	0	2	

2025年7月1日時点													
医療機能													
5疾病					5事業					その他			
がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	小児	周産期	救急	災害	へき地				
●						●	●						救急は産婦人科領域、婦人科全般、漢方
		●	●										
						●							
●			●				●						在宅医療
											●		
			●										内視鏡検査
●							●						在宅医療、リハビリテーション、協会けんぽ等健康診断
	●						●						
●	●	●	●	●									在宅医療
												●	
●													泌尿器科全般 血液透析
●			●				●						在宅医療
●		●	●										
												●	在宅医療、リハビリテーション
			●										リハビリテーション
			●										
												●	在宅医療
												●	
9	2	6	14	1	2	4	7	0	2				

3. 連携している医療機関について

	医療機関名	主な紹介元医療機関	主な紹介先医療機関
1	みよしクリニック	済生会日田病院	久留米大学病院
2	原病院		済生会日田病院、久留米大学病院
3	宮原レディースクリニック		大分県立病院
4	聖陵岩里病院	堀田クリニック・秋吉病院・河津内科・若宮病院	済生会日田病院・九州大学病院・聖マリア病院・久留米大学病院
5	渡辺医院	済生会日田病院	済生会日田病院
6	岩尾病院	岩尾整形外科病院、寺尾こころクリニック、城谷病院	済生会日田病院、久留米大学病院、岩尾整形外科病院
7	秋吉病院	済生会日田病院	済生会日田病院
8	一ノ宮脳神経外科病院	済生会日田病院 ともなり脳神経外科 日田中央病院 等	桂林病院 日田リハビリテーション病院 久留米大学 等
9	隈診療所	大河原病院	済生会、岩里、中央病院
10	日田市立上津江診療所	済生会日田病院	日田中央病院
12	中川泌尿器科	済生会日田病院、聖陵岩里病院、日田中央病院	久留米大学病院、聖マリア病院、大分大学病院
13	堀田クリニック		済生会日田、中央病院、九大病院他
14	日田中央病院	地域の各医療機関	地域の各医療機関 大分大学病院 九州大学病院 久留米大学病院 等
15	新関内科医院	済生会日田病院、日野内科、松浦クリニック	済生会日田病院、日田中央病院、膳所医院
16	城谷病院	日田中央病院、済生会日田病院、朝倉医師会病院	日田中央病院、済生会日田病院、岩尾整形外科病院
18	若宮病院	一ノ宮脳神経外科病院、済生会日田病院、聖陵岩里病院	済生会日田病院、聖陵岩里病院
20	岩尾整形外科病院	済生会日田病院、小国公立病院、岩尾病院	済生会日田病院、桂林病院、岩里病院
23	大河原病院	済生会日田病院、一ノ宮脳神経外科病院、岩里病院	済生会日田病院、福大筑紫病院、聖マリア病院
24	友光会 友成医院	済生会日田病院、大分医大、大分県立病院	済生会日田病院、大分医大、別府医療センター、一ノ宮脳神経外科病院、大分県立病院
25	高田病院	済生会日田病院	済生会日田病院
26	小中病院	湯布院病院、済生会日田病院、郡内のクリニック	大分医大、済生会日田病院、新別府病院、湯布院病院
27	長内科小児科胃腸科医院		大分医科大学付属病院・新別府病院
29	友成医院		済生会日田病院、高田病院

4. 当院の特徴について

医療機関名	特徴①		特徴②	
1 みよしクリニック	産科だけでなく婦人科救急や高齢者の対応、手術など対応可能	・高齢者の性器脱、尿失禁 ・婦人科癌の精査や初期例(子宮腔部異型上皮症や子宮内膜(異型)増殖症)への対応 ・卵巣腫瘍の精査…など		
3 宮原レディースクリニック		LOW RISKの周産期を中心とした、産婦人科全般の診察・治療		産科救急救命・新生児蘇生救急救命
4 聖陵岩里病院	救急体制	救急を断らない。一旦断っても、他に受け入れる医療機関がなければ最終受け入れ施設として機能している。	消化器疾患の治療	消化器疾患に対して内科的には内視鏡検査・治療を実施。外科的には腹腔鏡手術、緊急手術を実施している
5 渡辺医院		地域に根差した医療を提供		
6 岩尾病院	内視鏡による検査・治療	・当院では、患者の苦痛がより少ない方法で内視鏡による検査、治療を行っています。 ・内視鏡は患部を直接目視できる技術であり、早期発見、早期診断、早期治療により患者のQOLの向上を目指します。	多彩な糖尿病治療	・当院では、外来検査、在宅医療、教育入院により、患者にとって最適な糖尿病治療を実践しています。 ・外来検査では、HbA1c値の迅速測定により適切な診断治療。また、在宅自己注射による血糖コントロール。そして、インスリン治療に移行する糖尿病患者には、教育入院にて糖尿病と向き合う暮らしをサポートします。
7 秋吉病院	診療体制	外科、内科を軸に、専門外来(糖尿病、循環器、整形外科)を行い、総合的な診療を提供している。また、大学等からの医師が診療に携わり、情報交換や迅速な医療連携を構築し、患者様にとって利便性の高い医療体制を構築している。		
8 一ノ宮脳神経外科病院	救急告示病院	年間約1000件の救急車受入実績	脳卒中に特化した専門病院	・3.0TスラムRI・1.5TスラムRIの2台のMRIをはじめ、AI搭載64列マルチスライスCT、DSA脳血管IVR対応システムなど最新鋭の医療機器を完備し、必要な検査を当日実施・即日診断が可能。 ・主な納脳卒中疾患に対応、高度な手術にも対応できる体制を構築し、年間手術件数は200件を超える。 ・令和2年4月より 日本脳卒中学会一次脳卒中センターに認定
9 隈診療所	在宅医療、緩和ケア	現在160名の訪問診療を、24時間365日体制で行なっています 当地では唯一の在宅緩和ケアに、対応しています		
10 日田市立上津江診療所	過疎地域の医療機関			
12 中川泌尿器科		日田市内で唯一の泌尿器科専門診療所です。隣県である福岡県や熊本県からの患者さんも受診されています。尿路結石の疼痛発作、急性尿閉などの救急疾患に対処しています。 脊椎麻酔下で可能な手術(尿路結石の内視鏡手術、膀胱癌に対する経尿道手術など)を年間200例ほど行っています。がん患者の終末医療にも携わっています。血液透析ベッドは32床です。		
14 日田中央病院	チーム医療	各科の専門医同士が密に連携を図り、全身管理を念頭に置いた総合的な医療を提供します。健診部門を含め、早期発見・早期治療を心がけており、質の高い医療を提供しています。	透析医療	循環器科、腎臓内科、血管外科等の専門医による全身管理を念頭に置いた治療を行います。また、災害による水道水の断水に備え、地下水の膜濾過システムを導入し災害に強い透析医療体制を整えています。
15 新関内科医院	消化器診療	・開業当初から消化管疾患の診療を精力的に行っていた。 ・現院長は消化管早期癌に対する内視鏡治療を多数経験しており、質の高い消化管内視鏡診療が可能である。肝臓専門医でもあり、肝炎ウイルスに対する抗ウイルス治療を多数例行い、他の慢性肝疾患の管理も行っている。 ・久留米大学消化器内科と連携して肝臓癌患者を多数診療している。	かかりつけ機能	・かかりつけ医として内科疾患全般に対応し、必要な場合は専門医や高次医療機関に紹介する体制がとれている。 ・有床診療所であり外来治療が難しい場合は入院加療が可能である。 一方で訪問看護を行っており必要な場合は往診も対応している。 ・高齢者、心不全や癌の看取りも行っており、入院・自宅での看取りも選択可能となっている。

4. 当院の特徴について

医療機関名		特徴①	特徴②		
16	城谷病院	チームワーク	・医師、看護師をはじめ、その他すべての職種で協力し合い、充実したサービスの提供を心掛けている。	アットホームさ	・療養型病床のため、長きにわたって入院されたり、最後を過ごす患者様がほとんどのため、皆様が過ごしやすい環境を提供することを心掛けている。
18	若宮病院	外来リハビリテーション	外来リハビリには力をいれており、毎日100名ほどの外来患者が来院する。慢性的な痛みでお困りの方や、手術を望まれない患者には、リハビリテーションでの治療を行う。	整形外科手術	人工関節と手の手術が主。救急外来を行っていないが、年間200例近い手術を行っている。
19	石井産婦人科	産婦人科としての診療	久留米大学より医師を派遣してもらい、時間外にも対応している。		
20	岩尾整形外科病院	チームワーク	・整形外科疾患では内科的合併症を殆どの患者で有している。当院では内科医による精度の高い疾患管理を提供することで、周術期管理とその後のリハビリテーションの効率化を充実させ早期離床や在宅復帰率向上を目指している。 ・患者高齢化や独居者増加に伴い、低栄養患者発見に努め褥瘡防止支援策を展開している。	地域の医療・介護の円滑な提供	・訪問看護により熟練した看護師による医療とリハビリの支援を充実させると共に、通所リハビリテーションにより高齢者のからだ心の健康の維持、孤立化の回避につなげている。 ・転倒骨折はしばしば内科的疾患管理の不徹底によることがあり、指導を行っている。
24	友光会 友成医院	救急体制	開業当初より救急車は受け入れることを継続しており、現在に至っております。	チームワーク	透析、産婦人科、脳外科で情報交換しながら、お互いに助け合いを行っております。
26	小中病院	糖尿病を始め生活習慣病の予防とリハビリをおこなっている。	重症化しないようにするために、医師、看護師、栄養士、検査技師等の糖尿病療養指導士を中心に指導を行い、必要に応じてリハビリ職からもアドバイスをを行っている。	在宅医療も積極的にやっている。	終末期の方の在宅での看取りや高齢者住宅への訪問診療等を積極的に行っている。訪問看護等は他事業所との連携をしている。
27	長内科小児科胃腸科医院	大分医大神経内科との連携	神経内科医師が来院しており、パーキンソン病等の診察に特化している		
29	友成医院	地域密着	地域に根付いた診療を、心掛けている。時間外も、対応している。		

5. 現状と今後の方針等

医療機関名	当院の現状	当院の未来像	その他(県民・受信者へのメッセージ等)
1 みよしクリニック	開院後21年経過したが、コロナの影響、時代的に少産高齢化の為、外来患者数・分娩数とも減るばかりで経営的には苦しい状況。	現状下では少産・分娩の回復は望めないので婦人科専門にする。 がん検診・精査など。他科を併設(子供や親族)(閉鎖 ?) 検討中	
2 原病院	地域にねざした医療		
3 宮原レディースクリニック	大分県西部地区・福岡県東部地区・熊本県北部地区の周産期を主とした産婦人科全般の医療構築	大分県西部地区・福岡県東部地区・熊本県北部地区の周産期を主とした産婦人科全般の医療構築 と高度周産期医療施設との連携強化	
4 聖陵岩里病院	救急病院として断らない医療を目指している。消化器専門病院として緊急治療や高度ながん治療を行っている。広範囲な疾患に対応し地域が必要とする医療を提供している。	救急患者を安定的に受け入れられるよう 病床機能を調整し、他医療機関・施設との連携を深めていく 。地域の消化器専門病院として手術数を増やしていく	2022年に病院を新築し 、さらに日田・玖珠地域の健康を支えていく存在でありたいと思います。
5 渡辺医院	地域に根差した医療を提供	地域に根差した医療を提供	
6 岩尾病院	・当院は、「地域のために、開かれた医療」を理念として掲げ、全人的な医療の提供によって地域社会への貢献を実践しています。	・内視鏡、CT(コンピュータ断層撮影装置)、エコー(超音波診断装置)、HbA1c値測定装置など 検査診断機器の一層の充実 を図り、地域の医療ニーズに対応して参ります。	・胃の痛み、食欲不振、おう吐、便秘、下痢、下血などの消化器症状の治療をはじめ、最適な血糖コントロールを目指す糖尿病治療のほか、咳や痰、息切れなどの呼吸器症状、胸の痛み、頭痛、めまいなど循環器症状の治療によって皆様の期待に応えます。
7 秋吉病院	地域のかかりつけ病院として、救急から慢性疾患、健康診断等、早期発見・早期治療を念頭に質の高い医療を提供している。	・高齢社会へ対応すべく、 長期入院環境の整備、通院困難患者への訪問診療・看護・リハビリテーションの提供。 ・予防医療(協会けんぽ等健康診断)の継続・充実	・地域に密着した医療法人として、質の高い医療・介護サービスを提供し、患者・利用者に1日も早い社会復帰・在宅復帰を支援します。 ・地域の医療機関・施設等との連携を密に行い、切れ目のない医療・介護サービスを提供します。
8 一ノ宮脳神経外科病院	・脳神経外科領域疾患の発症後、急性期病棟54床では手術を含めた急性期治療を、リハビリの必要な患者さんには26床の回復期リハビリテーション病棟において自宅復帰を目指したリハビリテーションを行っている。退院後も地域の病院や介護施設などとの連携により患者さんのQOLに基づいた支援を継続して行います。	概ね 現在の体制を維持 の予定	
9 隈診療所	医師2名体制で、今後も在宅医療に特化してまいります	複数名の医師と連携しながら、 地域の中核在宅医療拠点 を目指しています	在宅医療は、病院に行けない、行かない人に医療を届ける最終手段です。がんや難病だけではなく、認知症や精神疾患などでお困りの方は、どうぞご相談ください。
10 日田市立上津江診療所	過疎地域の医療機関	過疎地域の医療機関	
12 中川泌尿器科	現状 泌尿器科疾患に関しては、救急の診療に対応できる体制を整えている。 地域の泌尿器科疾患に関する診療と血液透析を提供している。	今後 現状の医療が継続して提供 できるよう目指します。	患者様が安心できる安全な医療を心がけ、質の高い医療を心がけ、質の高い医療を提供し地域からも信頼され期待される有床診療所を目指しております。 当院の方針として、久留米大学病院や聖マリア病院等の総合病院の泌尿器科専門医とタイアップし、最新の検査処置治療を提供しています。 また、セカンドオピニオンも積極的に行っています。手術に関しては患者さんに優しい、お腹を切らない内視鏡的手術を主体に行っています。
13 堀田クリニック	地域医療を充実させる。	地域医療 で患者様に安心感を与えたい	
14 日田中央病院	・救急告示病院として、24時間365日、救急の診療手術に対応できる体制を整えている。 ・災害に強い医療提供のための体制を整えている。 ・患者様の全身管理を念頭に置き、早期発見・早期治療を心がけ、質の高い医療を提供している。	・急性期医療、回復期医療、透析医療を提供します。 ・最新医療機器を導入して、患者様の病気を早期に発見できるよう 予防医学にも力を入れる。 ・ 救急医療から社会復帰の援助まで一貫した医療提供体制を構築 する。 ・地域の病院様及び診療所との連携を深め、また九州大学病院の関連施設として大学と連携を図り、患者様にとって利便性の高い病院になるように目指す。	・適正な医療を提供すると同時に、患者さんの思いに十分応える医療サービスを提供していきます。病院内のあらゆる機能がスピーディに連携できる体制。さらには、地域の皆様の身近にあって、予防・医療・救急に取り組んで健康を守り、信頼される地域医療を目指し、心のふれあいを大切にしたい医療に力を注いでいきます。

5. 現状と今後の方針等

医療機関名	当該の現状	当該の未来像	その他(県民・受信者へのメッセージ等)
15 新聞内科医院	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のかかりつけ医として内科全般に対応している。 ・消化器疾患に関しては特に専門性の高い診療を提供している。 ・小回りの利く有床診療所の特徴を生かして、高齢者の様々な疾患や症状に対応している 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の基幹病院、診療所と連携して、今後も内科全般に対応していく。 ・消化器疾患に関しては今後も専門性の高い診療を提供する。 ・リハビリテーション専門医との連携を進め、高齢者に対する全人的な診療を行っていく ・急性期疾患から看取りまで、幅広く対応する体制を今後も構築していく 	<ul style="list-style-type: none"> ・消化器疾患に関しては質の高い診療を提供することが可能です ・入院が可能であり、自宅療養が心配な時でも対応が可能です。
16 城谷病院	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢の患者様が多くいらっしゃるため、一人ひとりへわかりやすく丁寧な対応を心掛けており、地域のかかりつけ病院として対応している。 ・入院患者様についても、一人ひとりへのあたたかな対応を念頭に置き、医療サービスの提供を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、慢性期医療を中心に、県内の医療需要を自圏域で対応すべく、医療提供を行う。 ・地域の病院様や施設様、ケアマネージャーの方との連携を深め、患者様にとって、より利便性の高い病院を目指していきたいと考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の患者様が求められる医療や技術を誠心誠意行っていくます。 ・入院患者様についても、それぞれに適した医療提供を行い、安心して当院で過ごしていただけるような環境づくりを意識し、入院生活のサポートを行います。
18 若宮病院	<p>整形外科をメインに診療を行っており、外来が200名超で、在宅医療も提供している。</p>	<p>整形外科の急性期病院となり、救急車を受け入れ、緊急手術ができる体制をとっていききたい。病床を増床することが叶うなら、救急から回復期に向かうリハビリテーションまでを提供し、在宅医療、施設含めてトータルにケアしていきたい。</p>	<p>親切、丁寧、優しさを理念に日々医療を提供していきます。手術のご相談から、肩、膝、腰、手等の痛みまで対応しております。健康相談や体操教室等、地域イベントも行ってまいりますので、その際にもお気軽にご相談ください。</p>
19 石井産婦人科	<p>産婦人科医院として診療。後継者問題については現在考慮中</p>	<p>院長の高齢につき、後継者問題については現在考慮中</p>	<p>細胞診、指導医、専門医として子宮癌検診等に貢献</p>
20 岩尾整形外科病院	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和44年の開院依頼、急性期から慢性期の整形外科疾患に対応すべく、日田・玖珠の地域において入院、手術、リハビリテーションができる病院として質の高い医療を提供している。 ・手術後の社会復帰がスムーズにできるようにリハビリテーション部門の拡張・充実をはかっている。 ・可能な限り救急の診察にも対応している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・急性期一般の整形外科病院を基本として、手術や疼痛管理、リハビリテーションは従来どおり充実している。高齢化に伴い、治療を個別化する必要のある患者が増えており、専門性の高い内科医が担当して退院へ向けた支援を行う。その点から病床内の急性期一般40床と地域包括ケア20床へと見直す計画で、関連基準も遵守した無理のない優れた医療を展開する。 ・整形外科専門性の充実。外傷や膝関節関連は整形外科として一般的な分野と位置づけるが、より専門性の高い肩関節、足関節を従来からの股関節外来に加えることで地域のニーズに対応する。 ・当該地域ではリウマチ疾患への対応が望まれており、その充実を従来以上にはかり関連大学病院との連携を強化する。 	<p>優れた医療を地域の皆様へ提供することをモットーにしています。整形外科に怪我や関連疾患で入院された方々が、できる限り元の生活へもどり、安心して暮らせるように地域の事情に則して支援していきます。</p>
23 大河原病院	<p>療養病床であるが、入院患者の大半が入浴介助、食事介助が必要で寝たきりの患者である。</p>	<p>現況を考えると、他病院で患者の対応してくれる所がなく、当分は現状維持で行っていきしかない。</p>	
24 友光会 友成医院	<p>透析 日々、透析患者の治療を行いより高度な医療を提供できる様近隣専門医や基幹病院との連携を取りながら治療にあたっている。婦人科 玖珠郡及び県外からの妊婦さんを手厚く出産まで導き産後サポートケアにも力を入れています。脳外科 頭痛診療、外傷、脳卒中、脊椎疾患等扱っている。</p>	<p>透析 患者の高齢化に伴い在宅も踏まえ地域にて医療連携を進めて行く。各々の状況に応じた人工透析の方法を選択し、患者が心豊かで元気に生活して頂くことを目指す。婦人科 人口減少の中、自然分娩のみならず無痛分娩や計画出産などの体制を整え、産後サポートなどをもっと充実していく、手厚い看護を目指す。脳外科 一次性頭痛(偏頭痛、緊張型頭痛、三叉神経、自律神経性頭痛、その他)の啓発と診断、治療</p>	<p>患者の意向を踏まえより良い治療が行える様、ゆりかごから高齢者まで手厚い看護を行っています。地域医療のために可能な限り、救急の受け入れを継続していきたいと思っております。</p>

5. 現状と今後の方針等

医療機関名	当院の現状	当院の未来像	その他(県民・受信者へのメッセージ等)
25 高田病院	<p>現状、ハード面が40年以上も経年しており、現在の建物の基準(耐震等)満たしておらず、早急な建替えが必要な状態である。 現在、移転新築の計画があり、予定では2024年7月頃には移転新築が完了する見込み。 病床については、新型コロナウイルス感染症のクラスターにより、多少減少しているが、稼働率は90%後半にて推移している。地域の医療機関からの紹介に対して、お断り又は病床が空くまで待機していただくことがある。 2023年6月には医療法人英和会より診療所事業の事業譲渡を受ける予定。2024年の移転新築に合わせ、病床移転を行う予定。</p>		
26 小中病院	<p>コロナ禍での診療を行いながら、在宅医療を進めていく。</p>	<p>令和5年に導入予定の電子カルテにより、ITを進めていく。在宅で少しでも長く暮らせるように、関係機関と密接に情報を共有して回復期の役割を果たしていく。</p>	
27 長内科小児科胃腸科医院	<p>現在入院病棟は休棟しており、外来診療のみとしています。神経内科医師が週に一度来院し、診療をおこなっております。</p>		
29 友成医院	<p>地域密着のかかりつけ医として、広く対応するよう心がけている。一次医療機関として、迅速に対応、専門医への紹介。</p>	<p>現在と同じく、皆様に繋がった、信頼される医院を目指したいと、思っております。</p>	